

株式会社Shape Fit 会社説明資料



目次

01 Shapeとは

02 事業概要

03

04

05

01

Shapeとは？



01. Shapeとは

MISSION

1人ひとりの「挑戦」と「物語」を共に

「挑戦」 = 自分決めた目的に向かって、動いている瞬間

「物語」 = 挑戦に対してどんな想いで、何を感じながら動いてきたか

自分で決めた目的に向かい動きどんな想いで何を感じるか。

この行動が「成長」につながります

「成長」は前に進んでいる感覚を強め

自分に対しての価値を感じます

決して「結果=価値」ではない

挑戦とその物語に「価値」があります

01. Shapeとは

VISION

1人ひとりが「自分の人生」を好きになる

自分の人生を、自分で選べる人を増やす。

Shape Fitは、見た目だけでなく“自分自身”を変えたいと願う人のための場所。
弱さを否定せず、理想の未来から逆算し、共に歩む。

大切なのは、数字ではなく“挑戦しその物語に価値を見出すこと”。
自分らしく、一歩ずつ変わる——

そのすべての過程に、私たちちは寄り添います。

01. Shapeとは

VALUE

- 01 自己把握
- 02 自分の軸
- 03 ビジョンへの熱量
- 04 他者理解
- 05 他者貢献

02

事業概要

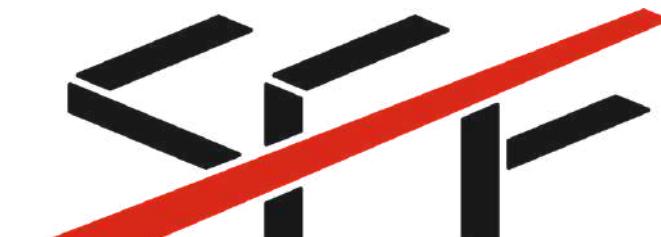


02. 事業概要

Shape Fit Gym



Shape Fit Festival



Shape Apparel



メディア

Shape Fit Gym



SFGとは

「未来のあなた」から逆算するフィットネス

わたしたちは、「未来のあなた」から逆算するフィットネスを提供します。なりたい姿や目標を明確にし、そこへ向かう道筋=今やるべきことを一緒に設計。トレーニングは、その人の“理想”に合わせてカスタマイズされるもの。続けることがゴールではなく、理想のかたちに近づく日々をつくること。あなたのペースで、あなたの人生にフィットするフィットネスを。

ゴール

誰もが“自分の物語”を誇りに思える社会。
そして、心と身体を使ってそれを生きていく毎日。

提供している価値

理想の未来を描くことで、そこに向かう毎日が変わっていく。

誰に向けて？

人生の物語を大切にしたい人たち

- └ 目標よりも“自分の意味”を大切にしたい人
- └ 「結果より過程」に共感できる感性を持った人たち

Shape Fit Festival



SHAPE FIT FESTIVAL

青春はもう一度じゃなく、これから始まる

結果より、“気持ち”が動いた瞬間に価値がある。

自信なんてなくていい。うまくいく保証もなくていい。

「やってみたい」と思える自分が、
心のどこかにいるなら、それで十分。

青春は、過去に戻るものじゃなく、
これから自分の手でつくっていけるもの。

挑戦は、選ばれた人だけのものじゃない。
誰の中にも、始まりはある。

誰に向けて？

挑戦は「特別なこと」だと思っている人

提供している価値

挑戦は、ひとりのものじゃない

～挑戦を結果じゃなく体験として届ける～

誰かの挑戦が、誰かの心を動かし、また新たな一步を生む。

自分の行動が、周りに影響を与えていていることに気づける場所。

挑戦は“連鎖”し、そして“循環”する。

どんな挑戦も、次の自分につながっている。

ゴール

青春を「未来」に持つ人であふれた世界へ。

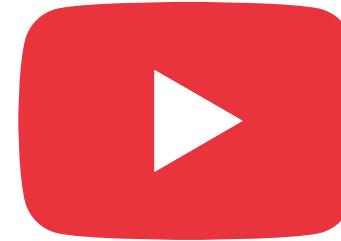
年齢や立場、過去に関係なく、“今”を生きている人たちの世界。

誰かの挑戦が心を動かし、自分の一步にも火が灯る。

そんな連鎖が広がっていけば、

「挑戦」は特別じゃなく、“日常の選択肢”になる。

メディア



YouTube

誰に向けて？

目的は持っているけど、止まったままの人
人生この今までいいのか不安や焦りを感じている。
それでも挑戦することに抵抗があり、
失敗に対して自分が傷つくことに恐れている人。

提供している価値

自分が挑戦できそうな物語が見れる場所
発信している内容に親近感が湧くポイントが多くあり、
その中でも目的に向かっている人を発信する。
目的に対しての道筋が細かくイメージできることが価値である

ゴール

挑戦が当たり前になる世界

物語を見せてすることで誰もが『自分もやってもいいかもしれない』と思い、
挑戦に対する抵抗がない世界。

Shape Apparel →Hibi



誰に向けて？

“わたしらしさ”で、自分を好きになりたい人

提供している価値

誰かの“かっこいい”より、わたしが“信じられる自分”を着たい。
完璧じゃなくても、迷っていても。
今の自分を、ちゃんと抱きしめられるように。
わたしたちは、“わたしのままで一歩踏み出す”あなたが、
自分の力を信じられるような服をつくっています。

ゴール

誰かの“正解”じゃなく、“わたしの軸”で進める人を増やす